

総合計画体系	政策No. 3	政策名	うるおいと活力のある快適なまちの形成	施策主管課	建設部 都市計画課
	施策No. 16	施策名	都市空間の整備	施策主管課長名	中島 司
施策関連課名		政策推進課、みどり自然課、建築住宅課、用地管理課			

1 施策の目的と指標

① 対象(誰、何を対象としているのか) * 人や自然資源等	③ 対象指標(対象の大きさを表す指標) * 数字は記入しない																		
市民 公園 街並み、自然景観	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>公園面積</td> <td>m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>用途地域</td> <td>ha</td> </tr> </table>	名称		単位	A	人口	人	B	公園面積	m <sup>2</sup>	C	用途地域	ha						
名称		単位																	
A	人口	人																	
B	公園面積	m <sup>2</sup>																	
C	用途地域	ha																	
② 意図(この施策によって対象をどう変えるのか)	④ まちづくり指標(意図の達成度を表す指標) * 数字は記入しない																		
市民が安らぎ穏やかに生活できる。 災害時に市民の安全が確保される。 是正された色彩により街並みが美しくなる。	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名称</th> <th>単位</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>市内の街並みや景観は、美しいと感じている市民の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>公園など子どもの遊び場の整備状況に関する市民の満足度</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>地区計画や景観計画に基づく地区および施設の指定数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>違法屋外広告物の是正割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	名称		単位	A	市内の街並みや景観は、美しいと感じている市民の割合	%	B	公園など子どもの遊び場の整備状況に関する市民の満足度	%	C	地区計画や景観計画に基づく地区および施設の指定数	件	D	違法屋外広告物の是正割合	%	E		
名称		単位																	
A	市内の街並みや景観は、美しいと感じている市民の割合	%																	
B	公園など子どもの遊び場の整備状況に関する市民の満足度	%																	
C	地区計画や景観計画に基づく地区および施設の指定数	件																	
D	違法屋外広告物の是正割合	%																	
E																			
<p>・まちづくり指標設定の考え方(理由、数式も)</p> <p>・まちづくり指標の測定規格(手段はアンケートか、統計か)</p>	<p>A:街並みや景観の整備に関する市民の評価を示す。【市民アンケートの「市内の街並みや景観は美しいと感じますか?」について、「感じる」「まあまあ感じる」と回答した人の割合】</p> <p>B:公園の整備状況に関する市民の評価を示す。【市民アンケートの「公園など子どもの遊び場の整備状況について、満足していますか?」について、「満足している」「やや満足している」と回答した人の割合】</p> <p>C:景観形成に関する地域の取り組み状況を示す。【景観計画に基づく景観形成推進地区・景観重要施設の指定件数+地区計画を策定した地区件数】</p> <p>D:屋外広告物の適正化指導の成果を示す。【適性化完了件数÷是正対象件数×100】</p>																		

2 指標等の推移

指標名	単位	数値区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
対象指標	A 人	見込み値		72,644	72,322	72,001	71,680	71,359	71,038
		実績値	72,963	72,715	72,305				
	B m <sup>2</sup>	見込み値		964,890	964,890	964,890	964,890	964,890	964,890
		実績値	964,890	964,890	964,890				
	C ha	見込み値		492.6	492.6	492.6	492.6	696.6	696.6
		実績値	492.6	492.6	492.6				
まちづくり指標	A %	目標値	42.0	44.3	53.8	54.6	55.4	56.2	57.0
		実績値	54.3	52.8	50.8	55.7			
	B %	目標値	40.0	40.0	32.7	33.4	34.1	34.8	35.5
		実績値	31.1	32.1	32.1	33.3			
	C 件	目標値	未設定	未設定	2	2	3	3	3
		実績値	1	2	2	3			
	D %	目標値	未設定	未設定	17.0	21.0	25.0	29.0	33.0
		実績値	7.8	12.2	17.9	20.0			
	E	目標値							
	実績値								
関連事業本数			35	32	31	29			
関連事業予算額(単位:千円)			138,957	178,949	166,816	183,126	0	0	0
(予算額の内訳)	国庫支出金		0	9,000	17,500	17,500			
	県支出金		6,144	3,099	93	90			
	地方債		2,700	16,500	16,600	32,100			
	その他		4,914	5,732	5,097	4,551			
	一般財源		125,199	144,618	127,526	128,885			

目標値の設定の根拠(前提条件や考え方等)

A:景観計画に基づき、啓発活動及び景観形成地区の指定等により5年間で約4%の上昇を見込み目標に設定  
 B:公園の長寿命化計画に基づく修繕・更新を行い、安全で憩いの交流の場を提供することにより5年間で約3%の満足度の上昇を見込み目標設定  
 C:現在の地区計画が認定されている1件(柿平)と景観重要樹木1件(上高砂の松並木)に加え、景観計画に基づき、5年間で景観形成推進地区・景観重要施設等1地区の指定に向け取り組む  
 D:山梨県の是正方針に基づき、5年間で約25%の指導成果を目指す

### 3 評価結果

#### 施策の有効性評価

##### ① 目標達成度評価（目標値と実績値との比較）

- 目標値より高い実績値だった  
 目標値どおりの実績値だった  
 目標値より低い実績値だった

##### ※左記の理由

公園整備については、身近な公園が少ないことや、箇所数、面積が多いことにより全ての管理状態が十分とは言えないことから目標値に達していないと考えられる。景観、屋外広告物については前年より数値は高いが目標値に達していない。さらに適正な指導及び普及啓発活動を進めていく必要がある。

##### ② 時系列比較（過去5ヶ年の比較）

- 成果がかなり向上した  
 成果がどちらかと言えば向上した  
 成果はほとんど変わらない（横ばい状態）  
 成果がどちらかと言えば低下した  
 成果がかなり低下した

##### ※左記の理由

公園整備状況については、ほぼ横ばいであり、これまでと際立った変化が見られないことが原因と考える。街並み景観については、データが上下しているが、建物等の指導及び普及啓発活動を引き続き継続していくことにより、成果は上がっていくと考える。屋外広告物については数値が上昇しているが目標値に達していない。

##### ③ 他自治体との成果実績値の比較

- かなり高い成果水準である  
 どちらかと言えば高い成果水準である  
 ほぼ同水準である  
 どちらかと言えば低い成果水準である  
 かなり低い成果水準である

##### ※左記の理由

都市公園面積は本市8.1㎡/1人、蕨崎市7.6㎡/1人、甲斐市6.5㎡/1人と他自治体より高水準である。しかしながら、甲斐市のアンケートで、公園・広場等の満足度が53%（h23）と出しており、本市の「公園など子どもの遊び場の整備状況に満足していますか」の肯定的回答33.3%と比較すると、本市が劣っていると判断される。

##### ④ 住民の期待する成果水準との比較

- かなり高い成果水準である  
 どちらかと言えば高い成果水準である  
 ほぼ同水準である  
 どちらかと言えば低い成果水準である  
 かなり低い成果水準である

##### ※左記の理由

街並み景観については、肯定的回答が否定的回答の約2.5倍あることから一定の評価は得ていると思う。公園整備については、重要度が57%と高いにも係らず満足度が33.5%と低い。これについては一概には言えないが、年齢層により公園の利用方法が異なることが考えられ、特に子供や高齢者において歩いて行ける身近な公園が少ないことが原因だと考えられる。

### 4 まとめ

#### 施策の課題抽出とその課題解決（成果向上）の方向性と具体的な取組内容

施策の課題抽出	課題解決の方向性	具体的な課題解決・改善内容
市内に野立ての太陽光パネルが立地し始め景観を損ねている。	市景観計画及び景観まちづくり条例に基づく適正な指導。 市民参加型の景観推進事業、緑化推進事業の実施。	市内に太陽光パネルの立地が増加したことに伴い、景観条例を改正し、太陽光パネルについてはほぼ全て届け出対象とした。併せて、色彩についてマンセル値を採用し適切な指導ができるようにした。今後とも、適正な指導を行い景観形成に努めていく。 景観・緑化推進事業として市民参加のまち歩きイベント、市民主体による柵田景観、桜並木の保護活動等を実施している。継続的に景観・緑化啓発活動を進めることにより、市民に市内の景観や緑の意識付けが図られる。
市内の公園に関する、遊具、施設等の不具合及び植栽管理の苦情が多い。	都市公園長寿命化計画に沿った修繕の計画的な実施。 身近な公園について、地元協力を得る適切な維持管理の実施。	都市公園については都市公園長寿命化計画を基本に指定管理者等と公園の現状を把握し、また、遊具等の定期点検、直営でのパトロールを行い修繕・改修を実施していく。国庫補助の採択になるものは国、県に積極的に要望していく。身近な公園については、公共施設再配置計画により112箇所の内92箇所が地元管理となったが、大規模修繕については補助金事業で対応し適切な維持管理に努めていく。厳しい予算状況ではあるが、市民の安全・安心を確保するため緊急の場合は積極的に予算要求していく。
未是正の屋外広告物が市内に設置されている。	県条例による許可申請を受けていない屋外広告物に対する是正指導の実施。	市内に設置されている広告物の再点検を実施し、許可申請がない広告物に対し県条例の制度や規制内容を説明し届け出及び是正指導を行う。 また、芦安地区の集合看板整備事業を引き続き行い、見やすい案内看板と景観に配慮した施策を行う。